

## 漁業ノウハウ習得・就業まで手厚くサポート ～ 京都府漁業者育成校「海の民学舎」第9期生の募集を開始 ～

- 京都府では、漁業団体や市町と協働で京都府漁業者育成校「海の民学舎」を開講し、府北部地域において漁業を支える人材の育成に取り組んでいます。
- 7月27日（水）から令和5年度の学生（第9期生）の募集を行いますので、広く周知いただきますよう、よろしくお願いいたします。

### 1 募集・選考日程

区分	願書受付期間	面接試験日	合格発表日
府立海洋高校 推薦試験	令和4年7月27日(水) ～ 9月20日(火)	令和4年 9月28日(水)	令和4年 10月5日(水)
一般選考 【第1回】	令和4年7月27日(水) ～ 10月14日(金)	令和4年 10月27日(木)	令和4年 11月7日(月)
一般選考 【第2回】	令和5年1月5日(木) ～ 2月3日(金)	令和5年 2月16日(木)	令和5年 2月24日(金)
一般選考 【第3回】	令和5年2月24日(金) ～ 3月8日(水)	令和5年 3月14日(火)	令和5年 3月17日(金)

※第2回及び第3回は、それまでの選考で定員(10名)に満たない場合に募集

- 2 募集人数 10名（うち府立海洋高校推薦選考は2名以内）
- 3 対象者 概ね40歳未満で、研修後、府内に定住して漁業に従事される方
- 4 応募方法 京都府漁業者育成校「海の民学舎」HP (<https://uminotamigakusya.jp/>)の「第9期生募集のお知らせ」から、応募書類と応募要項、パンフレットをダウンロードの上、応募書類に記入し、以下の提出先へ直接持参又は簡易書留郵便で郵送（当日消印有効）  
提出先 〒626-0052 京都府宮津市字小田宿野 1029 の3  
京都府水産事務所「海の民学舎係」 TEL 0772-25-3030

### 5 「海の民学舎」の概要

- (1) 研修期間と年間授業料
- ・ 研修期間は2年間（令和5年4月～）、年間授業料118,800円（返還制度あり）
- (2) 主な研修内容
- ・ 漁船操船や漁具作成などの基礎的な実習
  - ・ 定置網、トリガイ養殖など府内の漁業現場での実践的な研修
  - ・ 漁獲物及びその加工品、海の資源を活用したビジネスの基礎知識の習得 など
- (3) 研修中の支援制度

1年目	要件を満たす方は、次世代人材投資（準備型）事業（国事業）による支援が受けられます(最大1年間、月額12.5万円)。
2年目	現地研修先の漁業経営体から給与が支払われます。

## 6 「海の民学舎」で学ぶことの魅力

- ・漁業技術の習得から、漁業への就業・漁村への定住まで、運営団体が総力でバックアップ！
- ・研修中の住居は専用宿舎を確保、慣れない土地での生活不安にも手厚いサポート！
- ・研修終了後も、組合員資格取得、漁船や漁具の調達（融資、リース制度活用）を強力支援！
- ・漁業団体、地元市町と府が運営する海の民学舎で、不安なく就業を目指していただけます！

### <参考>

修了生の受け入れ先

大型定置網漁業（雇用型）：舞鶴市、宮津市、伊根町、京丹後市の漁業会社、漁業生産組合

底びき網漁業（雇用型）：舞鶴市及び京丹後市の底びき網漁船

独立型漁業（\*）：舞鶴市、宮津市、伊根町、京丹後市の個人漁業者、漁業グループ

（\*）漁業種類：延縄、小型定置網、魚類養殖、二枚貝養殖、採介藻など

### 【本報道発表に関するお問合せ】

京都府水産事務所 海のにぎわい企画課 企画・海の民学舎係

課長 うめもと 梅本、主幹兼係長 くもん 久門 電話 0772-25-3030



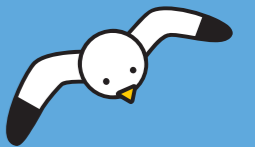
京都府漁業者育成校

# 「海の民学舎」

UMINOTAMIGAKUSYA

第9期

## 漁業研修生募集



底びき網漁業実習



定置網漁業実習

京都の海で漁師になる

感想 状況

海の民学舎 修了生

カリキュラムで色々なことが学べて、毎日が新鮮で刺激的でした。

2年間の研修で、漁業の基礎や技術を身につけることができ良かった。

漁村での実習や現地研修で色々な人の話を聞き、就業の参考になった。

学舎はどうでした？

仲間が各地域にいるため、漁法の勉強や情報交換などができて心強い。

今、何してる？

第1期生から第6期生が研修を修了し、希望地の漁村で頑張っています。

漁協組合員資格を取得して、漁船や漁具を入手し、個人で漁業経営を開始している方もいます。



お問い合わせ

京都府水産事務所「海の民学舎」係

●受付時間・午前8時30分～午後5時15分(土曜・日曜・祝祭日は休み)

〒626-0052 京都府宮津市字小田宿野1029-3

TEL 0772-25-3030 FAX 0772-22-3289

e-mail: info@uminotamigakusya.jp

海の民学舎

検索



海の民学舎運営協議会

京都府・京都府漁業協同組合

京都府信用漁業協同組合連合会

(公財)京都府水産振興事業団

舞鶴市・宮津市・京丹後市・伊根町

**募集人員  
及び対象者**

**10名**

概ね40歳未満で、  
研修後は府内に定住して  
漁業に従事される方

**研修期間**

**2年**

令和5年4月から2年間

**授業料**

年間授業料  
**118,800円**

府内で漁業就業の場合は  
返還制度があります

**募集スケジュール**

	願書受付(消印有効)	選考試験	発表
府立海洋高校 推薦	令和4年 7月27日(水)～9月20日(火)	令和4年9月28日(水)	令和4年10月5日(水)
一般	第1回 令和4年 7月27日(水)～10月14日(金)	令和4年10月27日(木)	令和4年11月7日(月)
	第2回 令和5年 1月5日(木)～2月3日(金)	令和5年2月16日(木)	令和5年2月24日(金)
	第3回 令和5年 2月24日(金)～3月8日(水)	令和5年3月14日(火)	令和5年3月17日(金)

※第2回、第3回は、それまでの選考で定員(10名)に満たない場合に限り実施します。

**海の民学舎の特徴**

漁協などの漁業団体はもちろん、  
京都府と地元市町が、研修から就業・定住までを  
強かにバックアップします。

**充実の研修内容**

- 漁業就業に必要な知識と技術を基礎から応用まで各分野のエキスパートがわかりやすく丁寧に指導します。
- 水産物の加工や流通販売などの6次産業化を視野に入れた研修プログラムも用意しています。
- 就業時の漁村への移住、定住を見据えた研修を行います。

**研修及び生活面の支援**

- 研修期間中の住居として、専用宿舍や近隣の住居を紹介します。
- 慣れない土地での生活不安をサポートします。

**研修後のフォロー**

- 研修後も学舎修了生として、漁業技術から経営まで幅広くサポートします。
- 就業、住居の確保、組合員資格や漁船・漁具の取得を強かに支援します。



**研修プログラムと研修中の支援制度**

**1年目**

漁業や水産研究のエキスパートによる講義・実習により  
漁業の基礎的な知識と技術を習得します。

**◆基礎研修**

**講義等** 府漁業の特徴、漁業制度、資源管理型漁業、栽培漁業、水産生物、海洋環境、漁業ICT技術などの研修。  
漁業に必要な資格も取得(小型船舶操縦士免許等)。

**実習** 定置網、底びき網、トリガイ・イワガキ養殖等、府内の漁業現場でプロフェッショナルの直接指導による体験研修。

**研修中の支援**

要件を充たす方は、次世代人材投資(準備型)事業により、基礎研修中に支援が受けられます。  
(最大1年間、月額12.5万円)



延縄漁具製作講習



水中ドローン操縦



漁獲物選別実習

**2年目**

漁村に定住しながら、個別の研修先での現地研修を  
1年間継続し、漁業技術の向上に努めます。  
また、集合研修などに参加し、漁業者になるための  
更なる知識や漁業技術などを学習します。

**◆現地研修** 【主な漁業：定置網、底びき網、釣延縄、トリガイ養殖】  
研修希望先と受け入れの調整ができた漁業種で、研修を実施。

**◆集合研修** 漁村定住の留意事項など

**◆府や漁協が開催する各種研修会** 魚の活締め技術や養殖技術など

**研修中の支援** 研修先の漁業経営体から給与が支払われます。

**授業料返還制度**

研修修了後に府内の漁業に5年間継続して従事(経営を含む)した場合は、授業料の返還を受けることができます。

● 詳細は、水産事務所「海の民学舎」係までお問い合わせください。